



# 『地域ミニマム運動』ってどう進めるの？

## ① 賃金水準の把握

中小企業と大手企業では賃金水準に差があるので、中小が大手以上に賃金を上げなければその差は縮まりません。会社との交渉で上げ幅だけを主張すると、子会社が親会社を超えられないなどと言われてしまいがちです。

まず上げ幅以前に重要なことは、自社の賃金水準を把握して賃金をあるべき水準に到達させることです。

賃金水準を把握した上で、同業種や同規模で比較したときに働きに見合った賃金なのか、人財確保に十分な賃金なのかを把握して、不十分であればあるべき水準に到達させるよう取り組みましょう。



## ② 連合三重における個別賃金実態調査

連合三重では、構成組織を通じて各組合に春季生活闘争を受けた賃金改定後の、組合員一人ひとりの賃金（性別、年齢、勤続年数、学歴、所定内賃金など）調査を実施しています。

各組合で把握した個別賃金を集約し、構成組織経由で連合三重へ提出してください。提出してい

ただいたデータを集約して調査分析後、「個別賃金分析プログラム」をお渡ししています。

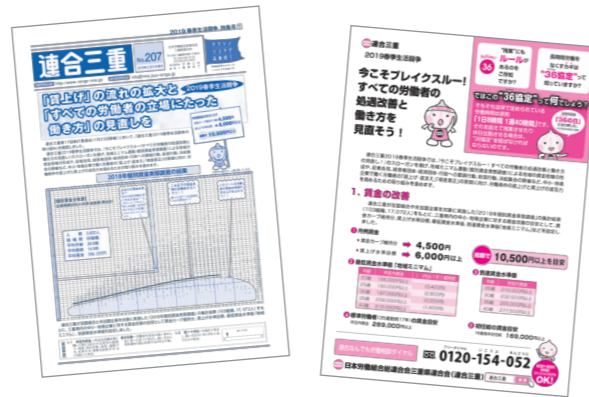


## ③ 連合三重における賃金水準の開示

地域における賃金相場の形成には、回答集計などの情報と賃金水準を開示することが不可欠です。連合三重では、分析結果をもとにこれ以下の賃金をなくす金額設定（ミニマム設定）を行い、開示しています。開示することで、県内におけるすべての労働者への波及や中小・地場企業の賃金相場の底上げにつながるのです。

主な賃金水準の開示は、①機関紙に掲載して周知、②記者会見やマスコミへの情報提供、③ホームページに掲載、④チラシを作成して街頭で配布、⑤

経営者・経済団体や行政への要請や懇談などを通じて、賃金引き上げの機運を高めています。



地域ミニマム運動を展開するためには、連合三重と構成組織（単組）が一体となって取り組みを進めていかなければなりません。この取り組みは、賃金制度の有無、規模や業種にかかわらず、連合三重に加盟する多くの単組がデータを出し合うことで、より精度の高い賃金傾向を把握することができるのです。

連合の春季生活闘争では、県内におけるすべて

の労働者への波及だけでなく、中小・地場企業の賃金相場の底上げを掲げて取り組んでいる今日、地域ミニマム運動は大きな役割を担っています。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。



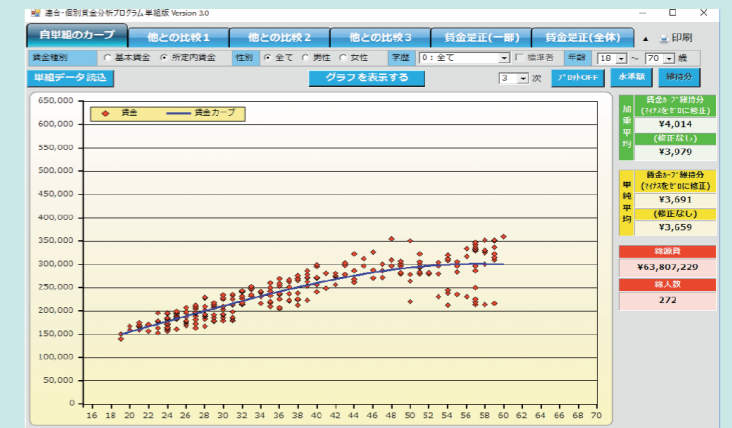
# 個別賃金分析プログラムを活用しよう！

連合三重では、個別賃金実態調査をした上で、集約した賃金データをもとに、各組合が自社と同業種や同規模など他社との比較をすることができる「個別賃金分析プログラム」を作成しています。ぜひご活用ください。



## 1 自社の賃金カーブが簡単に分析できます。

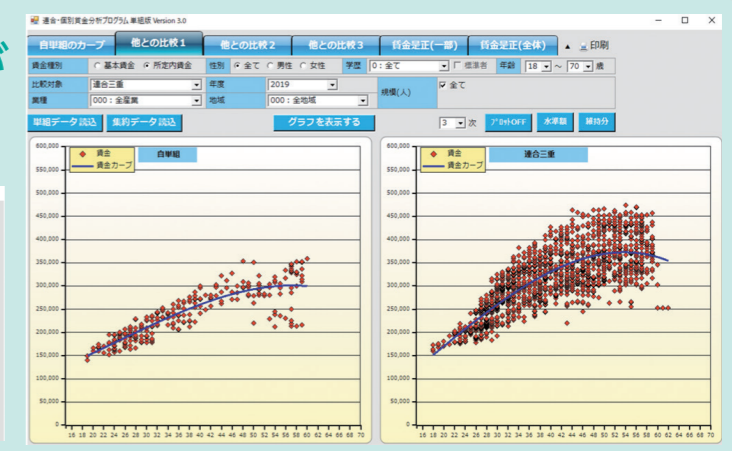
- エクセルデータを入力するだけでOK！
- パソコンの専門的な知識は不要！
- 短時間で簡単に賃金カーブの分析が可能！



## 2 同業種との比較分析ができます。

- 連合三重の集約したデータとの比較が可能！
- 自社の賃金水準は、どのレベル？

自社組		連合三重	
賃金↑(10%未満)	賃金↑(10%未満)	賃金↑(10%未満)	賃金↑(10%未満)
4,014	4,224	4,014	4,224
(標準なし)	(標準なし)	(標準なし)	(標準なし)
3,979	3,231	3,979	3,231
賃金↑(10%以上)	賃金↑(10%以上)	賃金↑(10%以上)	賃金↑(10%以上)
3,691	3,181	3,691	3,181
(標準なし)	(標準なし)	(標準なし)	(標準なし)
3,659	4,334	3,659	4,334
総人数	総人数	272	21,394



## 3 春季生活闘争の要求書策定や妥結後の配分交渉に活用できます。

- 賃金カーブ全体を引き上げる是正が可能！
- 原資は自動計算！
- 年齢ごとの是正が可能！
- 賃金カーブを直接是正したり、資金額の直接入力によって是正可能！

